

事業の概況と今後の展開

第3次中期経営計画の最終年度となる第16期は、グループ経営方針として「グローバルIPの創造と展開」を掲げ、各種施策に取り組みました。売上高において、パッケージゲームでは9タイトルを発売し、オンライン・モバイルゲームでは既存の自社運営・許諾タイトルが中心となりました。自社パブリッシングの新作タイトルが増加し、バックカタログ等のダウンロード販売が伸長しました。加えて、運営タイトルのコスト削減を進めたこと等により、前年度を上回る営業利益を達成しました。また、金融市場を注視しながら機動的な運用を行ったことで、営業外収支、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は過去最高となりました。これらの結果、当社グループの当期業績は、売上高831億50百万円(前期比1.7%減)、営業利益321億19百万円(同12.7%増)、経常利益499億88百万円(同9.3%増)、親会社株主に帰属する当期純利益376億28百万円(同11.4%増)となりました。

2025年度より開始する3カ年の第4次中期経営計画は、「成長のための基盤づくり」をテーマとして、長期にわたりグローバルでの飛躍を目指します。当社グループの業務執行の最高責任者として新たに社長執行役員CEOを設けるとともに、取締役会の構成を見直すことで経営の監督と執行の分離を進めます。中長期では世界のデジタルエンタテインメント企業の中で、営業利益額世界トップ10(※)となることを目指します。

当社グループは、コーエーテックモの精神「創造と貢献 新しい価値を創造して、社会に貢献する」のもと、ビジョン「世界No.1のデジタルエンタテインメントカンパニー」の実現に向けて、挑戦を続けてまいります。

※当社調べ

各種情報のご案内

下記URLより当社に関する情報をご確認いただけます。ぜひご活用ください。

コーポレートサイト

<https://www.koeitecmo.co.jp/>

統合報告書2024

<https://www.koeitecmo.co.jp/ir/library/integrated-report/>

財務・業績情報(チャートジェネレーター)

<https://www.koeitecmo.co.jp/ir/finance/chart/>



コーポレートサイト



統合報告書2024



財務・業績情報
(チャートジェネレーター)

株主優待のご案内

2025年3月31日時点で当社株式100株以上を
保有する株主様の株主優待について

「当社株主優待サイト」をご参照ください。

<https://www.koeitecmo.co.jp/ir/stock/benefit/>

※スマートフォンからもご利用いただけます。



- ・優待内容 コーエーテックモグループ開発の商品をご優待価格にて販売
- ・ご優待期間 2025年6月20日～2026年7月31日
- ・ご利用方法 「当社株主優待サイト」の「株主優待申込みサイトはこちら」ボタンからログイン画面にアクセスして下記①～③を入力してください。

- ①年度コード 「2025」と入力
- ②株主番号 同封の「配当金計算書」に記載の株主番号を入力
- ③郵便番号 同封の「配当金計算書」に記載の郵便番号を入力

株式会社コーエーテックモホールディングス

〒223-8503 神奈川県横浜市港北区箕輪町一丁目18番12号

<https://www.koeitecmo.co.jp/>

©コーエーテックモホールディングス All rights reserved. ©コーエーテックモゲームス All rights reserved.



Level up your happiness

第16期 CORPORATE BOOK

(令和6年4月1日～令和7年3月31日) 証券コード: 3635

ご挨拶

代表取締役会長 兼
取締役会議長

襟川 陽一



平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第16期(2025年3月期)の事業概況についてご報告するとともに、今後の展開について、ご説明させていただきます。

当社グループは、存在意義として「創造と貢献」の精神とそれを具体化するスローガン「Level up your happiness」を掲げ、ビジョン「世界No.1のデジタルエンタテインメントカンパニー」を目指しています。第17期からは、新しい経営体制のもとまい進してまいりますので、株主の皆様には倍旧のご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

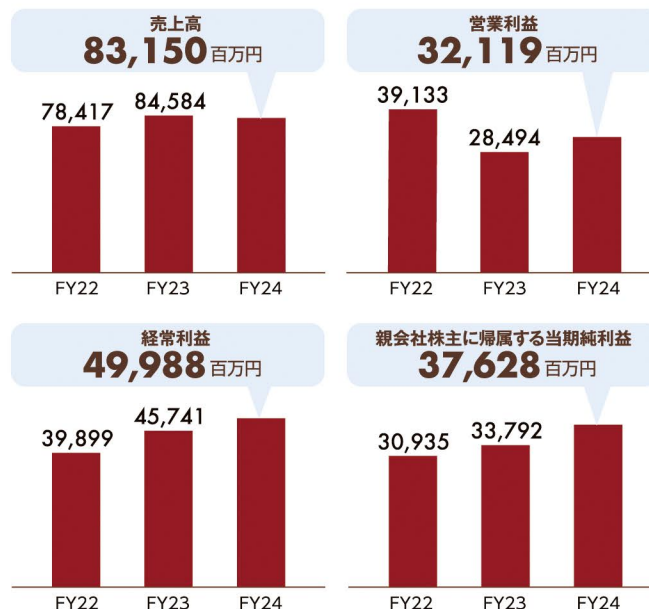
基本理念 体系図



業績ハイライト

(単位:百万円)

2024年度の営業外収支、経常利益、当期純利益は過去最高を達成しました。



第3次中期経営計画(2022年度~2024年度)

第3次中期経営計画では、ヒットタイトルの創出を目指して積極的にチャレンジしました。

重点目標

業績

目標:2024年度 営業利益400億円

実績:2024年度 営業利益321億円

コンソール

目標:500万本級タイトル(新規IP)

実績:2タイトル発売。期間中の目標は未達だが、高評価を獲得

・PC

目標:毎期200万本級タイトル

実績:期間累計で4タイトル。高いメタスコアを獲得

モバイル

目標:月商20億円タイトル

実績:想定タイトル2本はサービスインしたが、月商は未達

目標:複数の月商10億円タイトル

実績:2タイトルで月商10億円を達成

2024年度ヒット作のご紹介



一騎当千の爽快感を体験できる「真・三國無双」シリーズ最新作です。国内外で高い評価を得て全世界累計出荷本数100万本を突破しました。



錬金術をテーマとしたRPG「アトリエ」シリーズ最新作です。シリーズ最速で世界累計出荷本数30万本を突破しました。

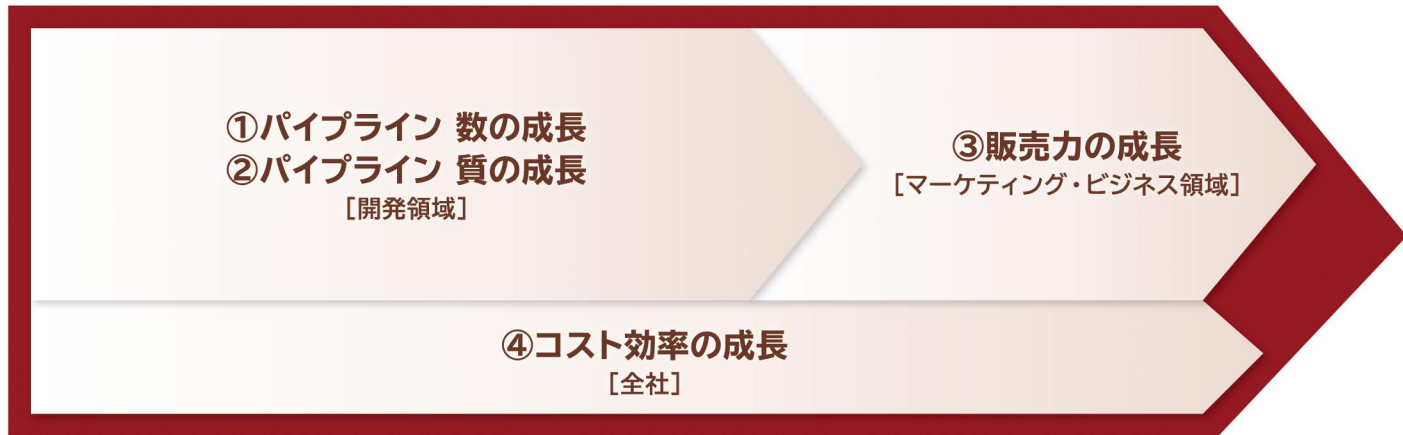
※上記以外にも複数のタイトルが発売され、好評を博しました。

第4次中期経営計画（2025年度～2027年度）成長のための基盤づくり

「成長のための基盤づくり」に向けて4つの目標を設定し、成長性と収益性を両立した確度の高い事業ポートフォリオを構築します。

4つの目標

第3次中計 ————— 第4次中計 **4つの目標** ————— 第5次・第6次中計



定量目標 ・3カ年累計の営業利益1,000億円以上 ・単年度営業利益400億円へ再チャレンジ ・営業利益率30%以上

3つの柱

4つの目標を実現するために、人的資本を中心とした経営基盤強化、事業戦略、キャッシュアロケーションを3つの柱として重点的に取り組みます。

第4次中計 3つの柱

2.事業戦略
(エンタメ/アミューズメント/不動産)

3.キャッシュアロケーション
(成長投資・還元)

1.経営基盤強化
(人的資本・ガバナンス)

新しい経営体制

経営の監督と執行の分離

第16回定時株主総会后、コーエーテックモグループは新しい経営体制へ移行しました。当社取締役会の構成を見直し、経営の監督と執行の分離を進めることでコーポレート・ガバナンスのさらなる強化を行っています。

具体的には、当社グループの業務執行の最高責任者として新たに社長執行役員CEOを設けて鯉沼久史が就任し、グループの業務執行のかじ取りを担います。代表取締役会長には襟川陽一が就任して取締役会議長を務め、経営の監視・監督に注力します。また、取締役の過半数を社外取締役が占めるよう構成し、経営の透明性を高めました。

段階的に進めてきた次世代の経営体制の構築は今回の新体制をもって完了します。「クリエイティブ&ビジネス」に示される、ゲーム開発者が経営者でもあるという当社の価値観を活かし、さらなる成長性と収益性を実現してまいります。



【襟川陽一 メッセージ】

「世界No.1のデジタルエンタテインメントカンパニー」を実現するために、新しい経営体制を敷いて機動的な業務執行と高い水準のコーポレート・ガバナンスの両立を実現いたします。私は取締役会議長として経営の監視・監督の役割を果たしてまいります。また、ゲームクリエイターのシブサワ・コウとしてはエグゼクティブプロデューサーを務め、監視・監督の観点からゲームを応援、支援してまいります。今後とも変わらぬご愛顧をお願い申し上げます。



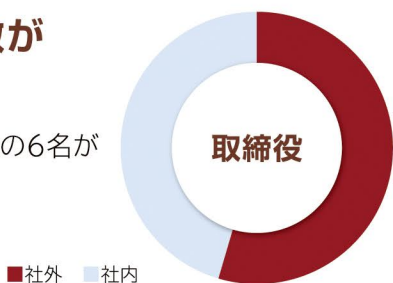
【鯉沼久史 メッセージ】

このたび、代表取締役 社長執行役員CEOを拝命いたしました。私は2000年発売の『決戦 KESSEN』をはじめとして、襟川陽一とは長らくゲーム開発をともにしてまいりました。これまでの経験を通じて身に付けた当社の精神「創造と貢献」を胸に、業務の指揮を執ってまいります。

コーエーテックモならではの高い品質のゲームで世界中の皆様へ最高の感動を提供し、力強い成長を実現してまいります。今後ともご支援とご愛顧をよろしくお願い申し上げます。

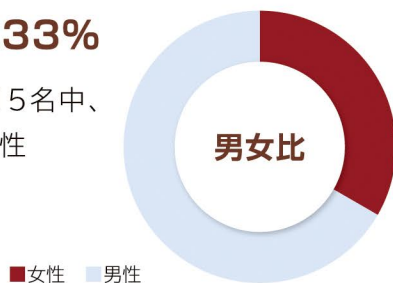
取締役の過半数が社外取締役

取締役11名中、過半数の6名が社外取締役



女性役員比率は33%

監査役を含む全役員15名中、33%にあたる5名が女性



【鯉沼久史略歴】

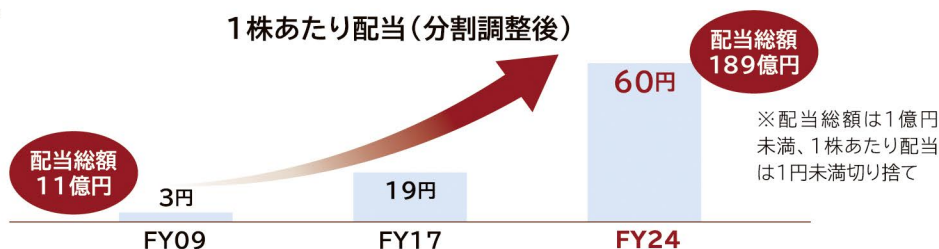
1994年 株式会社光栄(現株式会社コーエーテックモゲームス)入社
2012年 株式会社コーエーテックモゲームス ソフトウェア事業部長
2015年 同社代表取締役社長
2021年 株式会社コーエーテックモホールディングス代表取締役副社長
※当社サイトの「BUSINESS PLAN 2025」に襟川陽一と鯉沼久史のインタビュー記事を掲載しています。
<https://www.koeitecmo.co.jp/ir/>



トピックス

株主の皆様に対する利益還元

当社は利益還元の基本方針を「配当金に自社株買付を加えた連結年間総配分性向50%、あるいは1株あたり年間配当50円」としています。2009年の経営統合以来利益還元を拡大しつづけ、2024年度の配当総額は2009年度のおよそ17.2倍となる189億円となりました。

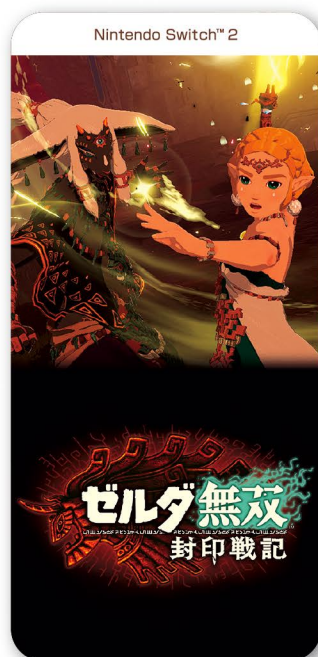


「健康経営優良法人2025」認定

コーエーテックモグループは、健康経営宣言を掲げ、2021年度から産業保健体制等の強化に取り組み、当社グループの課題に即した健康施策を推進したことで「健康経営優良法人2025(大規模法人部門)」の認定を受けました。



期待の新作



今冬発売予定
(海外での発売元: 任天堂株式会社)



2026年初頭発売予定



2025年発売予定

※上記以外にも複数の大型タイトルの発売を予定しておりますので、どうぞご期待ください。